

個別指導塾のHOMES

少人数授業を導入

新ブランド生徒ニーズに対応

個別指導塾を展開する「HOMESエデュケーション」(岐阜市橋本町、川瀬憲司社長)は、新ブランド「HOMES EDUCE」(ホームズ・エデュース)を立ち上げる。少人数授業を基本とし、新設する則武校(同市則武中)に導入。3月27日の春期講習からスタートさせる。

従来は、講師1人に対して生徒2人以下で80分の個別指導のみだったが、EDUCEでは基本を1対3の90分少人数授業とする。対象は小学生から高校生で、生徒のニーズやレベル、教科に応じて1対1から最大1対6まで対応。初年度は約60人の入校を見込む。

2020年予定の大規模な学入試改革で導入予定の速読、算数パズル、ロボットのプログラミングなどの能力開発講座の集団討論にも対応できるように、生徒同士も充実させる。

意見交換の時間も設定。小学生向けに英語のリスニングや国語の読解、算数パズル、ロボットのプログラミングなどの能力開発講座の集団討論にも対応できるように、生徒同士も充実させる。



新ブランド「HOMES EDUCE」の
則武校＝岐阜市則武中